

岡大アラムナイだより



令和5年 5月発行
第34号

Alumni の動き



◆ Alumni 会報 Vol.09 を公開しました。

今回は関西支部代表幹事 高村順久様による「同窓会で母校のバックアップを」ご寄稿いただきました。また、岡山大学通信のコーナーでは「小長会長が瑞宝重光章を受章」などの多くの話題を掲載しております。

過去に発行した「Alumni 会報」や「アラムナイだより」と共に、岡山大学 Alumni (全学同窓会) のホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/newsletter/index.html>



岡山大学の動き



◆ 令和 4 年度岡山大学学位記等授与式を挙行

本学は 3 月 24 日、令和 4 年度学位記等授与式を岡山県総合グラウンド体育館 (ジップアリーナ岡山) で行い、学部生・大学院生ら計 3,150 人の門出を祝福しました。



総代代表者への学位記授与

式では榎野博史学長が、学部・研究科などの総代 22 人のうち、代表者に学位記・修了証書を授与。学業成績と人物がともに優れた学生に授与する「岡山大学黒正賞」の受賞者 17 人を表彰し、代表者に賞状を贈りました。

榎野学長は式辞で「コロナ禍を耐えて頑張ってきた次世代の皆さんが、未来の予測が極めて困難な『VUCA の時代』を切り拓く力を伸ばしつつあると実感している」と期待を述べ、「4 月からの活動拠点を『新たな成長の場』としてしっかり認識していただき、生涯にわたり学び続けていただければと思います」とはなむけの言葉を贈りました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12006.html

◆ 令和 5 年度岡山大学入学式、大学院入学式を挙行

本学は 4 月 2 日、令和 5 年度岡山大学入学式及び大学院入学式を岡山県総合グラウンド体育館 (ジップアリーナ岡山) で行い、学部生・大学院生ら計 3,514 人の入学を祝福しました。

式では那須保友学長が「今日から岡山大学の学生として、『希望』に溢れた新しい一日が始まります。どうか自分を信じ、主体性をもって、将来への大きな夢と希望に向かってワクワク・ドキドキした大学生活を送ってください。皆さんが主役です。私たちは、皆さんとともに築いていくこれからの未来が、これまでの本学の歴史や伝統を超えるものとなり、皆さんにより大きな『誇りと希望』をもたらすことを心から期待しています」と式辞を述べました。

会場には多くの保護者も参列し、これから始まる大学生活へと踏み出した新入生を見守りました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12028.html



入学生宣誓

◆本学が次世代認定マーク新「くるみん」を取得

本学は3月6日、労働者の仕事と子育ての両立を積極的に支援する企業の証として、次世代認定マーク新「くるみん」を取得し、3月17日に認定通知書の交付式がありました。平成30年に続く4度目の認定であり、4度の認定を受けた機関としては、岡山県内では初めて、国立大学法人では2番目となります。

本学ダイバーシティ推進本部は、次世代育成支援対策推進法に基づき、第VI期一般事業主行動計画（平成30年4月～令和4年3月）を策定。学内保育施設の充実、保育士の処遇改善、及び利用促進を目指して入所基準等を見直しました。また、仕事と子育ての両立支援制度を周知するとともに、次世代育成支援文化の醸成を目指したイベントである「家族の日」を実施しました。さらに、本学と岡山県及び岡山経済同友会を構成員とする「ダイバーシティ推進実行委員会おかやま」の主催で、高校生、大学生を対象とした「子から親へのエール」論文コンクールや、「学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム」を実施するなど、社会への情報発信にも努めてきました。今回、同行動計画が、次世代育成支援対策推進法に基づく基準に適合すると認定され、4度目の「くるみん」認定となりました。この日、狭間美恵岡山労働局雇用環境・均等室長らが来学し、高橋香代理事に「基準適合一般事業主認定通知書」を手渡しました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12051.html

狭間室長から認定通知書を受け取る高橋理事



◆手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ Xi」2台目を導入 国立大学病院唯一となる「ダ・ヴィンチ」3台での運用開始～より多くの患者さんにロボット手術が可能に～

岡山大学病院では、患者さんの体への負担が少ない内視鏡手術の利点を向上させるため、2010年に手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を導入して以来、これまでに泌尿器科、消化管外科、呼吸器外科、産科婦人科領域で約2,600件のダ・ヴィンチ支援下内視鏡手術を行ってきました。これは、中国四国地方において第1位の実績になります（当院調べ）。

この実績を背景に、このたび2台目となる「ダ・ヴィンチ Xi」を導入しました。今回の導入により、当院の手術支援ロボットの保有台数は、ダ・ヴィンチ Xi 2台、ダ・ヴィンチ Si 1台となり、ダ・ヴィンチ 3台を稼働している施設は、当院の調べによりますと国立大学病院の中では岡山大学病院が唯一となります。

ダ・ヴィンチ保有台数が3台となることにより、患者さんの手術待機期間を短くし、大幅な手術件数の増加に対応できる体制を整えることができました。また、2022年4月の診療報酬改定で、ロボット支援下内視鏡手術の保険適用対象部位が拡大し、従来の前立腺がん、膀胱がん、縦隔腫瘍、肺がん、食道がん、胃がん、直腸がん、すい臓がん、子宮体がんに加えて、喉頭・咽頭悪性腫瘍、総胆管拡張症、肝がん、結腸がん、腎がん、尿管がん、副腎腫瘍が対象となりました。

「ダ・ヴィンチ Xi」の2台目を導入することで、今後、対象手術のさらなる拡大や手術件数の増加にも対応することが可能で、より多くの患者さんにロボット手術を施行することができるようになります。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1079.html



※組織・役職名等は実施当時のものです。

【発行元】

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号(岡山大学 総務・企画部 総務課 学都基金室内)

Tel:086-251-7019/ Email:ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>